

**NHK 収録による
海外オーケストラ来日公演の名演の数々を
ハイレゾ（高音質）にて配信開始**

ナクソス・ジャパン株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役:佐々木隆一)は、2014年2月26日、1960年代から70年代にかけて来日した海外オーケストラの名演を、「NHK 来日オーケストラアーカイブシリーズ」として、ハイレゾリューション(高音質)にて配信開始いたしました。今回は、「バイエルン放送交響楽団&ラファエル・クーベリック(指揮)」および「ボストン交響楽団&シャルル・ミュンシュ(指揮)」の演奏による計10タイトルをお届けいたします。

「NHK 来日オーケストラアーカイブシリーズ」 配信タイトル一覧

<http://naxos.jp/digital/nhkarchive>

【歴史的音源を最高のクオリティでデジタル化】

当シリーズは、日本のクラシック音楽需要が放送を通して爆発的な広がりを見せた1960年代から70年代に来日し、NHKラジオやテレビにて放送された、多くの著名な海外演奏家の伝説的な公演の数々から厳選したアナログマスターを、現在最高と考えられるクオリティでデジタル化しお届けするので、弊社とNHKエンタープライズ社がこれまで手掛けてきた「『現代の音楽』アーカイブシリーズ」「N響アーカイブシリーズ」に連なるプロジェクトです。アナログマスターテープによる記録が、当時の感動をリアルに伝えるハイレゾ音源(いずれもPCM 24bit/192kHz, 24bit/96kHz)によって現代に蘇ります。2014年2月26日、ハイレゾ配信サイト「e-onkyo music」<http://www.e-onkyo.com>にて配信を開始いたします。

【生誕100年！クーベリック&バイエルンの10年／ミュンシュ&ボストンによる1960年の「幻想」】

今回は、NHKの膨大なライブラリーの中から、歴史的にも興味深い2つのオーケストラの来日公演、計10タイトルを採り上げます。

今年生誕100年を迎えたラファエル・クーベリックとバイエルン放送交響楽団の2度にわたる来日公演記録より、1965年来日時の《ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」》など、1975年来日時の《マーラー:交響曲第9番》など6タイトルを配信。10年の時を経て円熟していった両者の蜜月を味わうことができます。

1949年から10年以上にわたりボストン交響楽団の音楽監督を務めたシャルル・ミュンシュ。その任期の後半にあたる1960年の来日公演より、ミュンシュの十八番といわれる《ベルリオーズ:幻想交響曲》、《ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」》など4タイトルをお届けいたします。

【ハイレゾ (High Resolution) とは】

「ハイレゾ」とは、CD 規格(16bit/44.1kHz)を大幅に超える情報量(24bit/192kHz, 24bit/96kHz 等)を持ち、従来以上の空気感や臨場感を表現できる大容量の高音質音源のことです。アーティストの息遣い、表現、テクニックが、その場にいるかのような迫力と生々しさをもって、PC やネットワークオーディオを介して手軽にお楽しみいただけます。



ボストン交響楽団 & シャルル・ミュンシュ (指揮)

1960年5月4日、旧NHKホール(内幸町)での撮影

Licensed by NHK ENTERPRISES, INC.

(この写真の転載はご遠慮ください)

【「NHK アーカイブ」シリーズ情報】

★バイエルン放送交響楽団/ラファエル・クーベリック(指揮)

ワーグナー: 楽劇「トリスタンとイゾルデ」/フォルトナー: 歌劇「血の婚礼」(1965)(1975)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00003/>

録音: 東京文化会館(1965) / 日比谷公会堂(1975)

ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」(1965)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00004/>

録音: 東京文化会館(1965)

モーツァルト: 交響曲第35番「ハフナー」/交響曲第38番「プラハ」(1965)(1975)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00005/>

録音: 東京文化会館(1965) / 日比谷公会堂(1975)

ベートーヴェン: 交響曲第7番 イ長調 (1975)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00006/>

録音: 日比谷公会堂

ドヴォルザーク: 交響曲第8番 (1975)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00007/>

録音: 大阪フェスティバルホール

マーラー: 交響曲第9番 (1975)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00008/>

録音:東京文化会館



★ボストン交響楽団/シャルル・ミュンシュ(指揮)

ベルリオーズ: 幻想交響曲 (1960)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00009/>

録音:日比谷公会堂



ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」(1960)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00010/>

録音:日比谷公会堂

デロ=ジョイオ: 変奏曲、シャコンヌと終曲/E.ブラックウッド: 交響曲第1番 (1960)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00011/>

録音:東京体育館/日比谷公会堂

ラヴェル: 「ダフニスとクロエ」第2組曲/ルーセル: 「バッカスとアリアーヌ」第2組曲 (1960)

<http://www.e-onkyo.com/music/album/nydn00012/>

録音:旧 NHK ホール /日比谷公会堂

発売:2014年2月26日(水)

価格:アルバム 2,500円(税込) / 2,381円(税抜)

フォーマット:PCM 24bit/192khz, 24bit/96khz

発売元:ナクソス・ジャパン株式会社

※2014年3月以降、iTunes Store, Amazon MP3, Naxos Music Library 等世界配信予定

【本件に関するお問い合わせ】

ナクソス・ジャパン株式会社 音楽配信事業部

03-5486-5101(代表) / info@naxos.jp (Eメール)

ナクソス・ジャパン株式会社 会社案内



■会社概要

世界的音楽レーベル「ナクソス (NAXOS)」の音源を管理する Naxos Global Distribution, Inc. (代表: Klaus Heymann、本社: 香港) の日本国内での本格的な事業化に伴い、2005 年 7 月、音楽配信サービスを主体とした「ナクソス・デジタル・ジャパン」を設立。2007 年、社名を「ナクソス・ジャパン」に変更し、音楽ソフト事業を含めた総合音楽企業として新たなスタートを切る。

商号： ナクソス・ジャパン株式会社
設立： 2005 年 7 月 7 日
資本金： 20,000,000 円
役員： 取締役会長 Klaus Heinz Heyman
代表取締役社長 佐々木隆一
取締役副社長 佐々木順子
取締役副社長 白柳龍一
取締役 Takako Nishizaki Heymann
取締役 Astrid Angvik
所在地： 東京都世田谷区三軒茶屋 2-2-16 YK ビル 8F
事業内容： CD/DVD のディストリビューション、オンライン音楽図書館、
音楽配信事業、ライセンス事業など

■ナクソス (NAXOS) レーベル 概要

クラシック、ジャズなどの膨大な音楽コンテンツを保有するレーベル。自らも熱烈なクラシック音楽愛好家であったクラウス・ハイマン(香港在住のドイツ人実業家)によって 1987 年、「価値合理性」と「消費者本位」を理念にスタート。既存メジャー・レーベルのスター主義では実現できない知られざる名曲の体系的な商品化 (=カタログ主義) が大きな反響を呼び、世界中に熱烈な支持者を生み、グラミー賞でも数々の受賞歴を持つ。

<http://naxos.jp/>